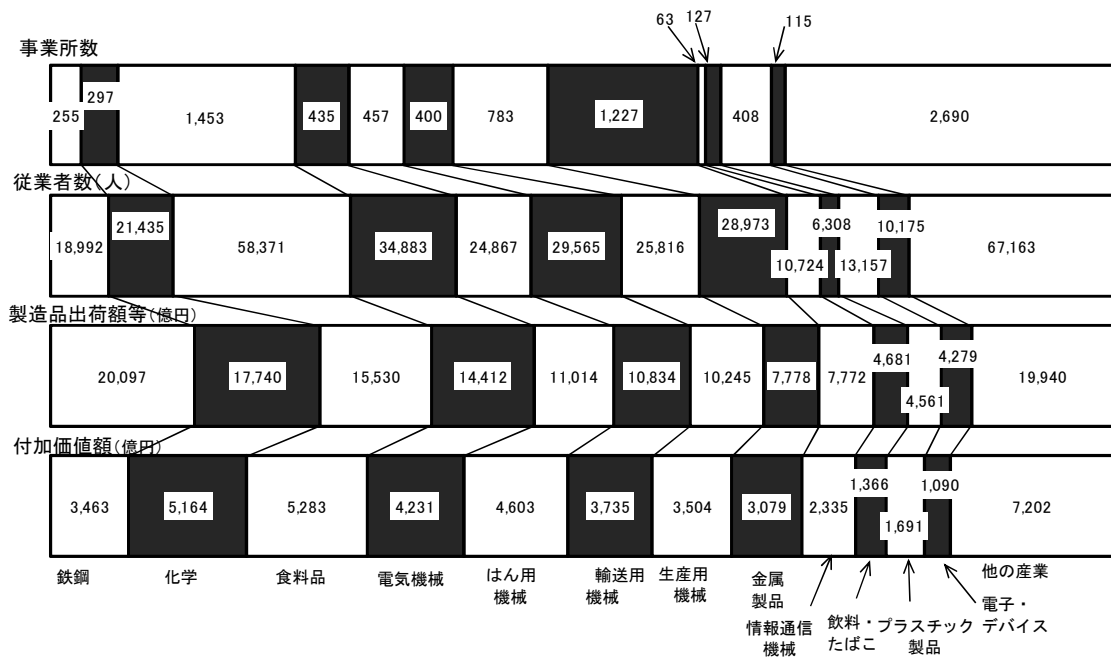


# 平成 26 年工業統計調査 主要項目の状況 (従業者 4 人以上の事業所)

## 産業分類別事業所数・従業者数・製造品出荷額等・付加価値額 (従業者 4 人以上の事業所)



## 調査結果の概要

### 1 概要（従業者4人以上の事業所）（表1・2）

- (1) **事業所数**は8710事業所で、前年に比べ3.4%減と3年連続の減少となった。
- (2) **従業者数**は35万429人で、前年に比べ0.5%の減少となった。
- (3) **製造品出荷額等**は14兆8884億円で、前年に比べ6.1%増と3年ぶりの増加となった。
- (4) **付加価値額**は4兆6746億円で、前年に比べ5.3%増と2年連続の増加となった。

表1 年次別事業所数、従業者数（従業者4人以上の事業所）

年次	事業所数		従業者数	
	実数	対前年増減率(%)	実数	対前年増減率(%)
平成17	11,537	2.1	360,195	0.1
平成18	10,795	▲6.4	363,478	0.9
平成19	10,871	▲5.1	383,164	1.5
平成20	11,147	2.5	385,847	0.7
平成21	10,138	▲9.1	362,847	▲6.0
平成22	9,555	▲5.8	359,236	▲1.0
平成23	9,658	1.1	350,732	▲2.4
平成24	9,294	▲3.8	349,687	▲0.3
平成25	9,017	▲3.0	352,318	0.8
平成26	8,710	▲3.4	350,429	▲0.5

注1 平成19年値は、19年調査の数値を積み上げた実数を記載している。

2 平成19年調査において、脱漏事業所及び構内請負事業所の捕捉作業を行ったため、平成19年の「事業所数」及び「従業者数」の対前年増減率は、当該捕捉事業所を除いて算出している。

表2 年次別製造品出荷額等、付加価値額（従業者4人以上の事業所）

単位:百万円

年次	製造品出荷額等		付加価値額	
	金額	対前年 増減率 (%)	金額	対前年 増減率 (%)
平成 17	13,477,827	4.1	4,914,031	2.2
平成 18	14,454,981	7.3	5,280,252	7.5
平成 19	15,784,639	-	5,272,620	-
平成 20	16,512,792	4.6	5,313,275	0.8
平成 21	13,423,028	▲ 18.7	4,065,873	▲ 23.5
平成 22	14,183,783	5.7	4,667,460	14.8
平成 23	14,357,443	1.2	4,576,554	▲ 1.9
平成 24	14,347,022	▲ 0.1	4,351,897	▲ 4.9
平成 25	14,026,866	▲ 2.2	4,439,352	2.0
平成 26	14,888,356	6.1	4,674,608	5.3

注1 平成19年値は、19年調査の数値を積み上げた実数を記載している。

2 平成19年調査から、調査項目を追加する等、事業所全体の経済活動を対象とした調査に変更したため、「製造品出荷額等」及び「付加価値額」は、平成18年以前の数値とは接続しない。

(5) 全国における兵庫県の工業（従業者4人以上の事業所）（表3、図1・2）

ア 経済産業省大臣官房調査統計グループ編の平成26年工業統計確報による全国の集計結果は、事業所数20万2410事業所（▲2.7%）、従業者数740万3269人（0.0%増）、製造品出荷額等305兆1400億円（4.5%増）、付加価値額92兆2889億円（2.4%増）となっている。

イ 各都道府県の状況をみると、事業所数は全ての都道府県で減少している。従業者数は25府県で増加し、兵庫県を含む22都道府県で減少している。製造品出荷額等は兵庫県を含む45都道府県で増加し、2県で減少している。付加価値額は兵庫県を含む31都府県で増加し、16道県で減少している。

ウ 全国に占める兵庫県の位置は、事業所数が構成比4.3%で第6位、従業者数が4.7%で第5位、製造品出荷額等が4.9%で第5位、付加価値額が5.1%で第5位となっている。

エ 兵庫県の産業構成を製造品出荷額等の特化係数（全国の産業別構成比率を1としたもの）でみると、最も高い産業は、なめし革・同製品（3.94）、次いではん用機械（2.23）、鉄鋼（2.15）、情報通信機械（1.85）、電気機械（1.73）の順となっている。

表3 主要都道府県の事業所数、従業者数、製造品出荷額等、付加価値額（従業者4人以上の事業所）

	事業所数		従業者数		製造品出荷額等		付加価値額	
	実数	順位	実数(人)	順位	億円	順位	億円	順位
全国	202,410		7,403,269		3,051,400		922,889	
<b>兵庫</b>	<b>8,710</b>	<b>6</b>	<b>350,429</b>	<b>5</b>	<b>148,884</b>	<b>5</b>	<b>46,746</b>	<b>5</b>
北海道	5,464	12	164,716	18	66,728	17	14,327	23
茨城県	5,485	11	259,595	8	114,085	8	34,943	7
埼玉県	11,614	4	379,238	4	123,908	7	41,384	6
千葉県	5,101	14	200,718	11	138,743	6	26,906	12
東京都	12,156	3	269,815	7	81,594	15	31,932	8
神奈川県	8,140	7	349,732	6	177,211	2	46,829	4
新潟県	5,564	10	180,932	17	46,426	23	16,731	20
岐阜県	6,035	8	191,987	13	51,012	20	17,703	19
静岡県	9,777	5	386,924	3	160,507	4	55,262	2
愛知県	16,795	2	795,496	1	438,313	1	128,646	1
三重県	3,647	20	189,459	16	105,427	9	29,874	9
大阪府	17,501	1	443,634	2	165,292	3	52,360	3
福岡県	5,599	9	209,864	9	84,336	11	22,365	15

図1 主要都道府県の事業所数、従業者数、製造品出荷額等、付加価値額（従業者4人以上の事業所）

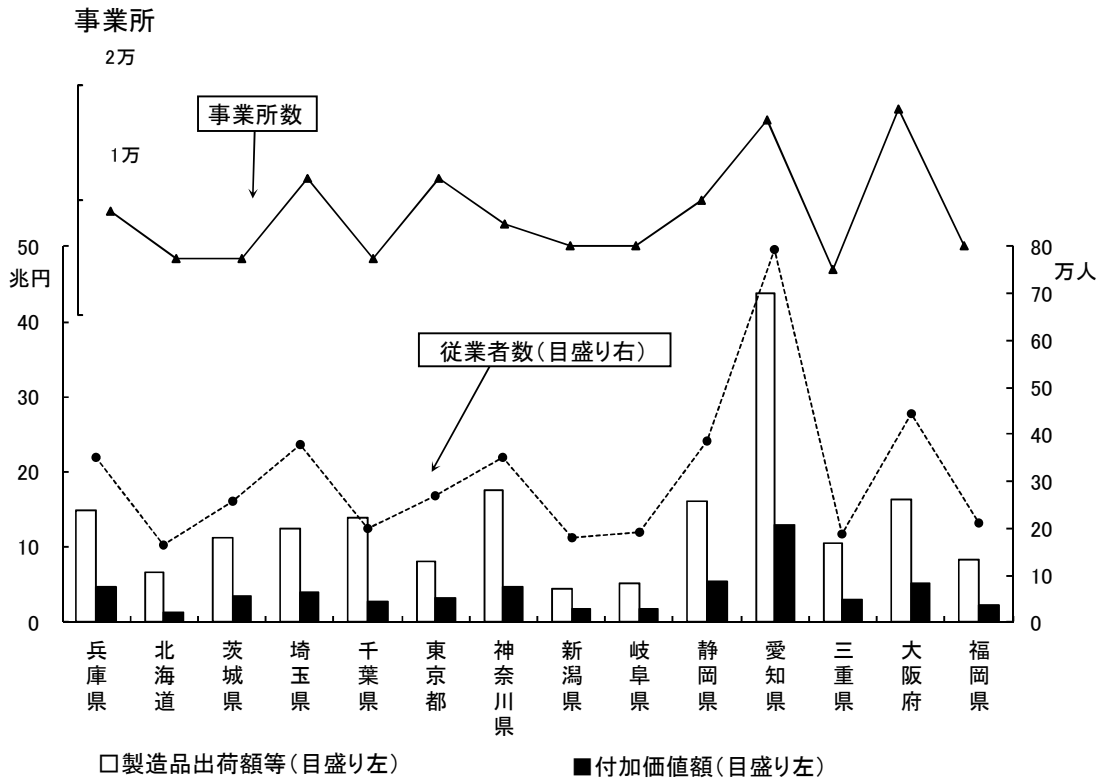
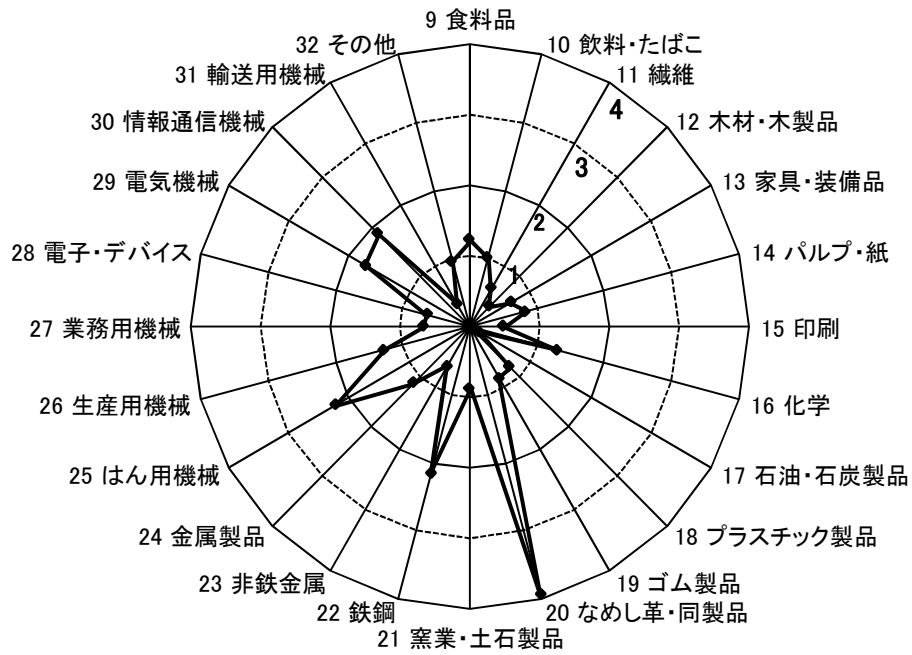


図2 製造品出荷額等の産業中分類別特化係数（従業者4人以上の事業所）



※ 特化係数とは、各産業の兵庫県における構成比を、対応する全国の構成比で除したもので、産業構造がどの分野に偏っているかを表す。1に近いほど全国の水準に近く、1を越えると全国水準より比重が高い。

## 2 事業所数（従業者4人以上の事業所）

事業所数は8710事業所で、前年に比べ307事業所、3.4%減少した。

### (1) 産業分類別（表4、図3）

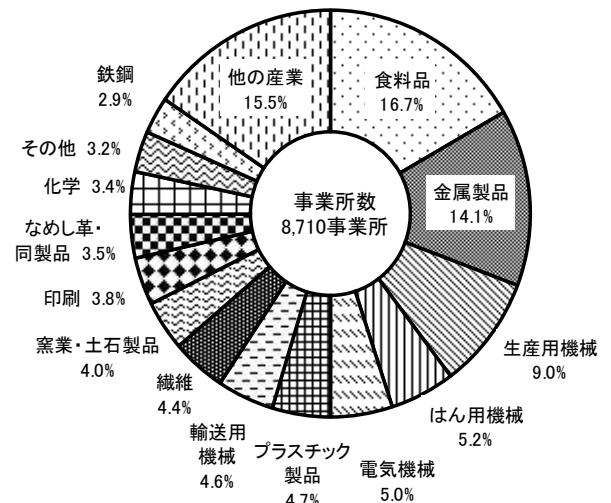
事業所数が最も多いのは食料品で1453事業所（構成比16.7%）、次いで金属製品1227事業所（14.1%）、生産用機械783事業所（9.0%）、はん用機械457事業所（5.2%）、電気機械435事業所（5.0%）の順となり、この5産業で全体の50.0%を占めている。

前年に比べ事業所数が増加したのは情報通信機械（6.8%増）で、減少したのは電子・デバイス（▲12.9%）、業務用機械（▲9.0%）、その他（▲6.9%）、木材・木製品（▲6.3%）など23産業となっている。

表4 産業分類別事業所数（従業者4人以上の事業所）

	平成25年	平成26年		
	実数	実数	対前年増減率(%)	構成比(%)
<b>総数</b>	<b>9,017</b>	<b>8,710</b>	<b>▲ 3.4</b>	<b>100.0</b>
09 食料品	1,504	1,453	▲ 3.4	16.7
10 飲料・たばこ	135	127	▲ 5.9	1.5
11 繊維	400	383	▲ 4.3	4.4
12 木材・木製品	174	163	▲ 6.3	1.9
13 家具・装備品	135	130	▲ 3.7	1.5
14 パルプ・紙	227	216	▲ 4.8	2.5
15 印刷	351	331	▲ 5.7	3.8
16 化学	304	297	▲ 2.3	3.4
17 石油・石炭製品	33	32	▲ 3.0	0.4
18 プラスチック製品	411	408	▲ 0.7	4.7
19 ゴム製品	255	252	▲ 1.2	2.9
20 なめし革・同製品	322	302	▲ 6.2	3.5
21 窯業・土石製品	352	347	▲ 1.4	4.0
22 鉄鋼	262	255	▲ 2.7	2.9
23 非鉄金属	135	130	▲ 3.7	1.5
24 金属製品	1,250	1,227	▲ 1.8	14.1
25 はん用機械	472	457	▲ 3.2	5.2
26 生産用機械	796	783	▲ 1.6	9.0
27 業務用機械	133	121	▲ 9.0	1.4
28 電子・デバイス	132	115	▲ 12.9	1.3
29 電気機械	451	435	▲ 3.5	5.0
30 情報通信機械	59	63	6.8	0.7
31 輸送用機械	420	400	▲ 4.8	4.6
32 その他	304	283	▲ 6.9	3.2

図3 事業所数の産業分類別構成比（従業者4人以上の事業所）



(2) 従業者規模別 (表5)

従業者規模別でみると、「4～29人」が77.0%を占め6705事業所 (▲4.2%) で、「30人以上」は23.0%で2005事業所 (▲0.6%) となっている。

細かく前年と比較すると、「4～9人」で▲6.0%、「10～19人」で▲2.9%、「20～29人」で▲0.2%、「30～99人」で▲1.3%、「100～299人」で1.0%増、「300人以上」で変わらずとなっている。

(3) 地域別 (図4)

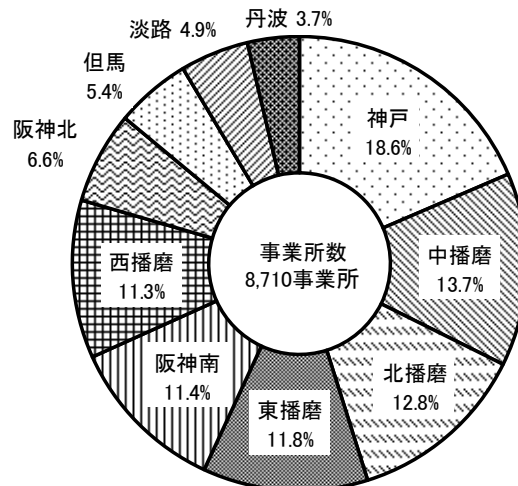
地域別にみると、構成比が最も高いのは神戸で18.6%、次いで中播磨13.7%、北播磨12.8%、東播磨が11.8%となっている。

前年に比べ、神戸 (▲5.0%)、阪神北 (▲4.5%)、丹波 (▲4.5%) など全ての地域で減少した。

表5 従業者規模別事業所数 (従業者4人以上の事業所)

従業者規模	平成25年		平成26年		
	実数	構成比 (%)	実数	対前年増減率 (%)	構成比 (%)
<b>総数</b>	<b>9,017</b>	<b>100.0</b>	<b>8,710</b>	<b>▲ 3.4</b>	<b>100.0</b>
<b>小計(4～29人)</b>	<b>6,999</b>	<b>77.6</b>	<b>6,705</b>	<b>▲ 4.2</b>	<b>77.0</b>
4～9人	3,807	42.2	3,577	▲ 6.0	41.1
10～19人	2,157	23.9	2,095	▲ 2.9	24.1
20～29人	1,035	11.5	1,033	▲ 0.2	11.9
<b>小計(30人～)</b>	<b>2,018</b>	<b>22.4</b>	<b>2,005</b>	<b>▲ 0.6</b>	<b>23.0</b>
30～99人	1,377	15.3	1,359	▲ 1.3	15.6
100～299人	477	5.3	482	1.0	5.5
300人以上	164	1.8	164	0.0	1.9

図4 地域別事業所数の構成比 (従業者4人以上の事業所)



### 3 従業者数（従業者4人以上の事業所）

従業者数は35万429人で、前年と比べ1889人、0.5%減少した。

#### (1) 産業分類別（表6、図5）

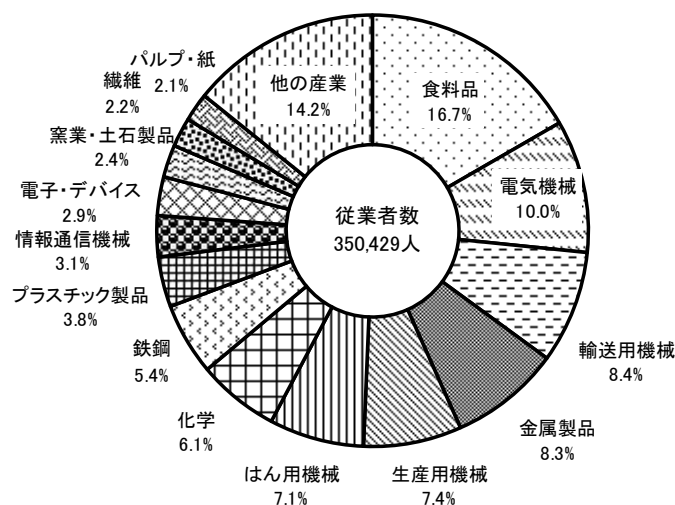
従業者数が最も多いのは食料品で5万8371人（構成比16.7%）、次いで電気機械が3万4883人（10.0%）、輸送用機械2万9565人（8.4%）、金属製品2万8973人（8.3%）、生産用機械2万5816人（7.4%）の順となり、この5産業で全体の50.7%を占めている。

前年に比べ増加したのは情報通信機械（9.2%増）、非鉄金属（6.2%増）、化学（4.1%増）など8産業である。減少したのは電子・デバイス（▲11.5%）、家具・装備品（▲9.9%）、その他（▲4.5%）など15産業で、石油・石炭製品は前年と変化がなかった。

表6 産業分類別従業者数（従業者4人以上の事業所）

	単位:人			
	平成25年 実数	平成26年 実数	対前年 増減率 (%)	構成比 (%)
<b>総数</b>	<b>352,318</b>	<b>350,429</b>	<b>▲ 0.5</b>	<b>100.0</b>
09 食料品	59,944	58,371	▲ 2.6	16.7
10 飲料・たばこ	6,434	6,308	▲ 2.0	1.8
11 繊維	7,697	7,640	▲ 0.7	2.2
12 木材・木製品	2,379	2,345	▲ 1.4	0.7
13 家具・装備品	2,973	2,679	▲ 9.9	0.8
14 パルプ・紙	7,711	7,409	▲ 3.9	2.1
15 印刷	7,271	7,029	▲ 3.3	2.0
16 化学	20,596	21,435	▲ 4.1	6.1
17 石油・石炭製品	1,040	1,040	0.0	0.3
18 プラスチック製品	13,183	13,157	▲ 0.2	3.8
19 ゴム製品	6,034	6,091	▲ 0.9	1.7
20 なめし革・同製品	4,085	3,905	▲ 4.4	1.1
21 窯業・土石製品	8,543	8,550	0.1	2.4
22 鉄鋼	19,309	18,992	▲ 1.6	5.4
23 非鉄金属	6,162	6,546	▲ 6.2	1.9
24 金属製品	28,791	28,973	0.6	8.3
25 はん用機械	25,239	24,867	▲ 1.5	7.1
26 生産用機械	25,632	25,816	0.7	7.4
27 業務用機械	7,432	7,358	▲ 1.0	2.1
28 電子・デバイス	11,491	10,175	▲ 11.5	2.9
29 電気機械	35,135	34,883	▲ 0.7	10.0
30 情報通信機械	9,822	10,724	▲ 9.2	3.1
31 輸送用機械	28,537	29,565	▲ 3.6	8.4
32 その他	6,878	6,571	▲ 4.5	1.9

図5 産業分類別従業者数の構成比（従業者4人以上の事業所）



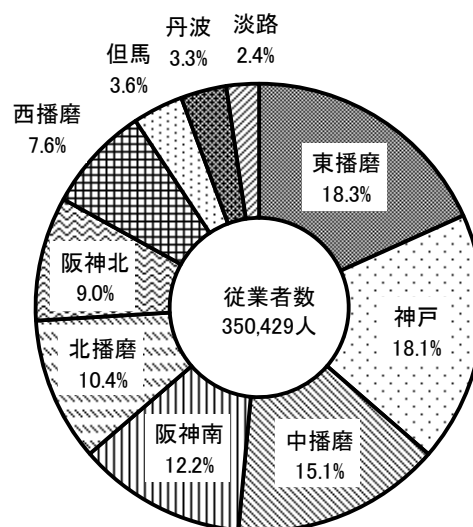


## (2) 地域別 (図6)

地域別にみると、構成比が最も高いのは東播磨で18.3%、次いで神戸18.1%、中播磨15.1%となっている。

前年に比べ、東播磨(2.3%増)、中播磨(1.5%増)、北播磨(1.4%増)など6地域で増加し、淡路(▲7.1%)、阪神南(▲6.7%)、丹波(▲3.8%)の4地域で減少した。

図6 地域別従業者数の構成比  
(従業者4人以上の事業所)



## (3) 常用労働者の内訳 (表7、図7・8)

常用労働者の内訳は、正社員、正職員等が24万5979人、パート・アルバイト等が7万5970人、出向・派遣受入者が2万6275人となっている。

常用労働者の内訳を男女別にみると、最も割合が高いのは正社員、正職員等の男性で58.4%、次いでパート・アルバイト等の女性が14.5%、正社員、正職員等の女性が12.2%、パート・アルバイト等の男性が7.3%、出向・派遣受入者の男性が5.3%、出向・派遣受入者の女性が2.3%となっている。

産業分類別に常用労働者の内訳の構成比をみると、正社員、正職員等の割合が最も高いのは鉄鋼で、常用労働者の90.3%を占めている。パート・アルバイト等の割合が最も高いのは食料品で、常用労働者の53.8%を占めている。

表7 常用労働者の内訳 (従業者4人以上の事業所)

内 訳	平成25年				平成26年				対前年 増減率 (%)	構成比 (%)
	実数 (人)	男 (人)	女 (人)	構成比 (%)	実数 (人)	男 (人)	女 (人)	構成比 (%)		
<b>総 数</b>	<b>349,977</b>	<b>247,146</b>	<b>102,831</b>	<b>100.0</b>	<b>348,224</b>	<b>247,331</b>	<b>100,893</b>	<b>▲ 0.5</b>	<b>100.0</b>	
正社員、正職員等	248,802	205,419	43,383	71.1	245,979	203,463	42,516	▲ 1.1	70.6	
パート・アルバイト等	77,037	25,082	51,955	22.0	75,970	25,481	50,489	▲ 1.4	21.8	
出向・派遣受入者	24,138	16,645	7,493	6.9	26,275	18,387	7,888	8.9	7.5	

図7 常用労働者の男女別構成比（従業者4人以上の事業所）

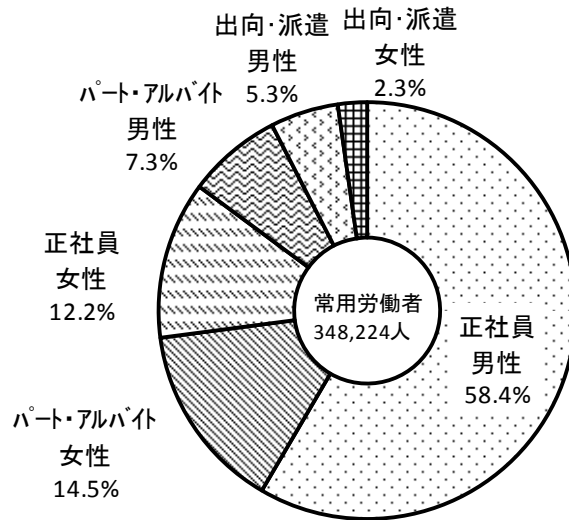


図8 産業分類別常用労働者の構成比（従業者4人以上の事業所）

単位：%

産業分類	正社員、正職員等 (%)	パート・アルバイト等 (%)	出向・派遣受入者 (%)
食料品	39.5	53.8	6.7
飲料・たばこ	71.6	19.6	8.7
繊維	63.3	34.8	1.9
木材・木製品	79.9	16.4	3.8
家具・装備品	78.1	17.2	4.7
パルプ・紙	76.9	17.5	5.6
印刷	79.2	18.1	2.7
化学	77.4	14.7	7.9
石油・石炭製品	87.6	2.8	9.6
プラスチック製品	70.2	23.5	6.4
ゴム製品	71.6	25.6	2.9
なめし革・同製品	65.0	34.2	0.8
窯業・土石製品	81.8	9.3	9.0
鉄鋼	90.3	4.6	5.1
非鉄金属	79.6	13.6	6.7
金属製品	80.0	14.9	5.2
はん用機械	84.9	10.0	5.1
生産用機械	86.2	8.7	5.1
業務用機械	75.9	18.3	5.7
電子・デバイス	65.1	17.9	17.0
電気機械	68.8	20.1	11.1
情報通信機械	63.8	18.6	17.6
輸送用機械	76.9	10.7	12.4
その他	65.7	29.3	4.9

#### 4 製造品出荷額等（従業者4人以上の事業所）

製造品出荷額等は14兆8884億円で、前年に比べ8615億円、6.1%増加した。

##### (1) 産業分類別（表8、図9）

製造品出荷額等が最も多いのは鉄鋼で2兆97億円（構成比13.5%）、次いで化学1兆7740億円（11.9%）、食料品1兆5530億円（10.4%）、電気機械1兆4412億円（9.7%）、はん用機械1兆1014億円（7.4%）の順となり、この5産業で全体の52.9%を占めている。

前年に比べ増加したのは、情報通信機械（25.7%増）、化学（11.9%増）、非鉄金属（10.7%増）など19産業で、家具・装備品（▲6.4%）、印刷（▲5.4%）、はん用機械（▲2.2%）など5産業は減少した。

図9 産業分類別製造品出荷額等の構成比  
（従業者4人以上の事業所）

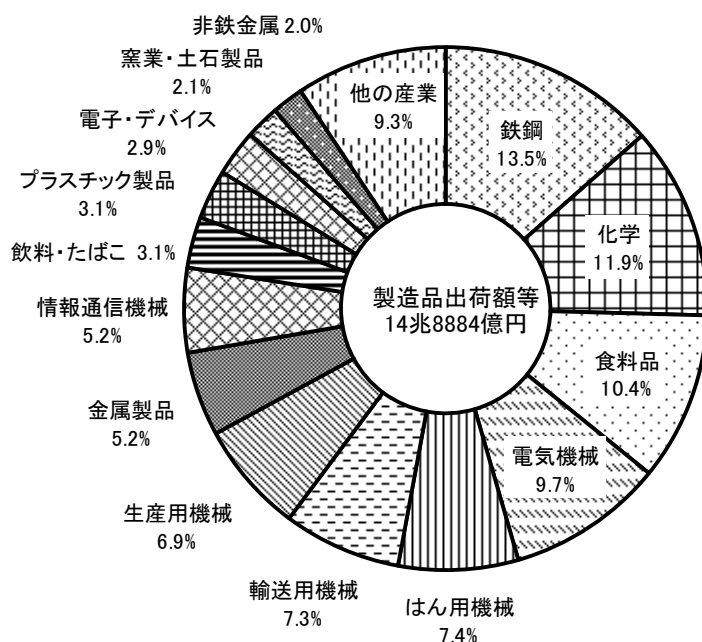


表8 産業分類別製造品出荷額等（従業者4人以上の事業所）

単位：百万円

産 業 分 類	平成25年	平成26年			
	金 額	金 額	対前年 増減率 (%)	構成比 (%)	寄与度
<b>総 数</b>	<b>14,026,866</b>	<b>14,888,356</b>	<b>6.1</b>	<b>100.0</b>	<b>6.14</b>
09 食 料 品	1,484,964	1,552,992	4.6	10.4	0.48
10 飲 料 ・ た ば こ	466,880	468,102	0.3	3.1	0.01
11 織 維	110,436	116,339	5.3	0.8	0.04
12 木 材 ・ 木 製 品	48,173	49,565	2.9	0.3	0.01
13 家 具 ・ 装 備 品	68,046	63,715	▲ 6.4	0.4	▲ 0.03
14 パ ル プ ・ 紙	280,093	282,685	0.9	1.9	0.02
15 印 刷	139,329	131,806	▲ 5.4	0.9	▲ 0.05
16 化 学	1,585,060	1,773,981	11.9	11.9	1.35
17 石 油 ・ 石 炭 製 品	138,819	139,419	0.4	0.9	0.00
18 プ ラ ス チ ッ ク 製 品	450,820	456,120	1.2	3.1	0.04
19 ゴ ム 製 品	123,237	130,709	6.1	0.9	0.05
20 な め し 革 ・ 同 製 品	67,550	66,845	▲ 1.0	0.4	▲ 0.01
21 窯 業 ・ 土 石 製 品	310,039	309,666	▲ 0.1	2.1	0.00
22 鉄 鋼	1,879,712	2,009,675	6.9	13.5	0.93
23 非 鉄 金 属	264,371	292,628	10.7	2.0	0.20
24 金 属 製 品	740,870	777,754	5.0	5.2	0.26
25 は ん 用 機 械	1,126,199	1,101,415	▲ 2.2	7.4	▲ 0.18
26 生 産 用 機 械	965,236	1,024,456	6.1	6.9	0.42
27 業 務 用 機 械	217,644	226,445	4.0	1.5	0.06
28 電 子 ・ デ バ イ ス	413,314	427,893	3.5	2.9	0.10
29 電 気 機 械	1,304,437	1,441,189	10.5	9.7	0.97
30 情 報 通 信 機 械	618,468	777,195	25.7	5.2	1.13
31 輸 送 用 機 械	1,048,003	1,083,435	3.4	7.3	0.25
32 そ の 他	175,166	184,326	5.2	1.2	0.07

(2) 従業員規模別 (表9、図10)

従業員規模別で見ると、「30人以上」が90.1%を占め13兆4211億円 (6.2%増) で、「4～29人」が9.9%で1兆4673億円 (5.5%増) となっている。

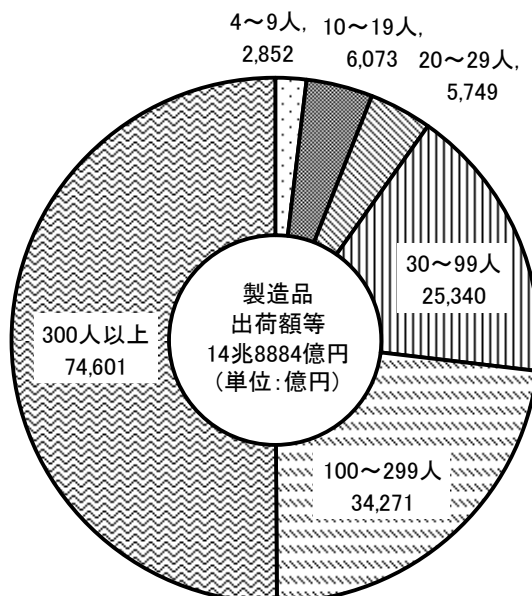
前年と比較すると、「4～9人」で▲2.5%、「10～19人」で8.5%増、「20～29人」で6.9%増、「30～99人」で3.9%増、「100～299人」で10.7%増、「300人以上」で5.0%増となっている。

表9 従業員規模別製造品出荷額等 (従業員4人以上の事業所)

単位:百万円

従業員規模	平成25年		平成26年			
	金額	構成比 (%)	金額	対前年増減率 (%)	構成比 (%)	寄与度
<b>総 数</b>	<b>14,026,866</b>	<b>100.0</b>	<b>14,888,356</b>	<b>6.1</b>	<b>100.0</b>	<b>6.14</b>
<b>小計 (4～29人)</b>	<b>1,390,457</b>	<b>9.9</b>	<b>1,467,255</b>	<b>5.5</b>	<b>9.9</b>	<b>0.55</b>
4～9人	292,543	2.1	285,152	▲2.5	1.9	▲0.05
10～19人	559,929	4.0	607,251	8.5	4.1	0.34
20～29人	537,985	3.8	574,852	6.9	3.9	0.26
<b>小計 (30人～)</b>	<b>12,636,409</b>	<b>90.1</b>	<b>13,421,101</b>	<b>6.2</b>	<b>90.1</b>	<b>5.59</b>
30～99人	2,439,002	17.4	2,533,986	3.9	17.0	0.68
100～299人	3,095,019	22.1	3,427,053	10.7	23.0	2.37
300人以上	7,102,388	50.6	7,460,062	5.0	50.1	2.55

図10 従業員規模別製造品出荷額等 (従業員4人以上の事業所)



(3) 地域別 (表10・11、図11)

地域別でみると、構成比が最も高いのは東播磨で22.5%、次いで神戸19.0%、中播磨17.8%となっている。これらの地域の産業分類別構成比をみると、最も高い産業は、東播磨は生産用機械、神戸は食料品、中播磨は鉄鋼である。

前年に比べ、中播磨 (11.9%増)、北播磨 (10.3%増)、阪神北 (9.0%増) など9地域で増加し、淡路 (▲2.9%) は減少した。

図11 地域別製造品出荷額等の構成比 (従業者4人以上の事業所)

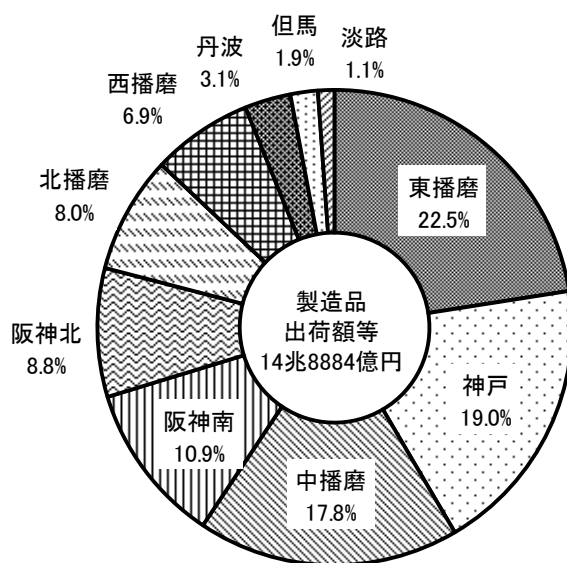


表10 地域別製造品出荷額等の上位産業分類 (従業者4人以上の事業所)

	神戸		阪神南		阪神北		東播磨		北播磨	
	産業中分類	構成比 (%)	産業中分類	構成比 (%)	産業中分類	構成比 (%)	産業中分類	構成比 (%)	産業中分類	構成比 (%)
第1位	食料品	22.2	鉄鋼	16.5	情報通信機械	24.5	生産用機械	18.1	情報通信機械	13.4
第2位	はん用機械	13.5	食料品	11.1	鉄鋼	12.8	鉄鋼	16.7	金属製品	10.5
第3位	電気機械	11.2	化学	10.0	食料品	11.3	はん用機械	13.5	電気機械	10.5
	中播磨		西播磨		但馬		丹波		淡路	
	産業中分類	構成比 (%)	産業中分類	構成比 (%)	産業中分類	構成比 (%)	産業中分類	構成比 (%)	産業中分類	構成比 (%)
第1位	鉄鋼	26.0	化学	20.3	食料品	18.4	化学	42.5	電気機械	29.3
第2位	電気機械	19.6	電子・デバイス	17.2	電気機械	16.0	電気機械	8.4	生産用機械	17.0
第3位	化学	19.5	食料品	10.2	金属製品	10.5	パルプ・紙	5.9	食料品	16.5

表11 地域別、産業分類別製造品出荷額等 (従業者4人以上の事業所)

単位:百万円

産業分類	県 計		神 戸		阪 神 南		阪 神 北		東 播 磨	
	金 額	対前年 増減率 (%)	金 額	対前年 増減率 (%)	金 額	対前年 増減率 (%)	金 額	対前年 増減率 (%)	金 額	対前年 増減率 (%)
<b>総 数</b>	<b>14,888,356</b>	<b>6.1</b>	<b>2,831,802</b>	<b>4.7</b>	<b>1,627,341</b>	<b>0.7</b>	<b>1,302,885</b>	<b>9.0</b>	<b>3,354,487</b>	<b>3.7</b>
09 食 料 品	1,552,992	4.6	628,843	7.3	181,317	▲ 0.3	146,580	▲ 2.0	143,738	6.0
10 飲 料・たばこ	468,102	0.3	194,408	0.9	44,737	▲ 3.9	32,850	1.6	103,400	▲ 2.6
11 織 維	116,339	5.3	1,736	30.2	3,105	▲ 11.4	8,942	▲ 7.4	32,027	12.4
12 木 材・木 製 品	49,565	2.9	3,555	▲ 18.2	x	x	4,236	▲ 3.9	3,766	8.0
13 家 具・装 備 品	63,715	▲ 6.4	3,542	▲ 4.4	1,561	▲ 1.4	15,165	6.2	2,445	13.5
14 バ ル プ・紙	282,685	0.9	7,706	▲ 7.9	62,286	1.2	24,608	0.5	48,915	11.2
15 印 刷	131,806	▲ 5.4	31,996	▲ 12.6	18,942	▲ 11.0	11,007	▲ 2.6	5,611	▲ 35.3
16 化 学	1,773,981	11.9	197,868	6.0	163,444	▲ 14.4	121,527	11.7	259,878	6.4
17 石 油・石 炭 製 品	139,419	0.4	38,257	1.3	1,338	11.7	x	x	x	x
18 プ ラ ス チ ッ ク 製 品	456,120	1.2	88,658	2.8	40,507	6.1	40,935	4.7	31,187	2.8
19 ゴ ム 製 品	130,709	6.1	38,630	8.3	2,361	9.8	402	0.5	43,610	11.7
20 な め し 革・同 製 品	66,845	▲ 1.0	18,420	▲ 9.2	x	x	x	x	x	x
21 窯 業・土 石 製 品	309,666	▲ 0.1	18,517	▲ 2.2	35,015	▲ 9.3	7,019	11.5	127,435	0.1
22 鉄 鋼	2,009,675	6.9	223,205	3.4	268,405	2.5	166,640	4.3	561,306	5.2
23 非 鉄 金 属	292,628	10.7	18,511	▲ 6.6	92,728	6.9	46,063	10.1	59,483	26.0
24 金 属 製 品	777,754	5.0	39,472	▲ 12.1	85,446	▲ 7.0	70,768	0.9	251,642	7.4
25 は ん 用 機 械	1,101,415	▲ 2.2	381,221	5.1	60,695	8.3	23,338	4.7	452,171	▲ 13.8
26 生 産 用 機 械	1,024,456	6.1	97,871	11.2	86,714	1.3	86,158	6.7	608,180	6.5
27 業 務 用 機 械	226,445	4.0	25,504	0.7	15,846	x	6,807	▲ 3.8	17,863	9.6
28 電 子・デ バ イ ス	427,893	3.5	1,512	22.1	25,375	▲ 50.0	33,373	7.2	x	x
29 電 気 機 械	1,441,189	10.5	317,363	15.1	162,847	17.4	44,323	11.7	71,398	11.8
30 情 報 通 信 機 械	777,195	25.7	115,083	13.5	143,729	22.2	319,235	25.4	14,238	8.6
31 輸 送 用 機 械	1,083,435	3.4	312,331	▲ 3.4	118,327	5.5	84,395	6.7	413,905	15.8
32 そ の 他	184,326	5.2	27,595	4.1	10,005	▲ 0.7	6,580	0.5	27,486	10.7
構 成 比 (%)	100.0	-	19.0	-	10.9	-	8.8	-	22.5	-

单位:百万円

北 播 磨		中 播 磨		西 播 磨		但 馬		丹 波		淡 路	
金 額	対前年 増減率 (%)	金 額	対前年 増減率 (%)	金 額	対前年 増減率 (%)	金 額	対前年 増減率 (%)	金 額	対前年 増減率 (%)	金 額	対前年 増減率 (%)
<b>1,185,677</b>	<b>10.3</b>	<b>2,651,311</b>	<b>11.9</b>	<b>1,021,499</b>	<b>7.7</b>	<b>279,477</b>	<b>5.2</b>	<b>466,614</b>	<b>4.6</b>	<b>167,265</b>	<b>▲ 2.9</b>
121,713	6.4	120,658	4.6	103,793	6.6	51,490	3.6	27,233	▲ 0.7	27,627	0.7
7,082	4.1	52,361	2.6	27,431	2.4	1,384	1.7	4,046	46.1	402	4.1
30,997	▲ 8.8	15,643	52.7	6,195	5.8	7,430	2.4	6,853	2.6	3,413	▲ 0.3
10,475	8.2	4,708	7.1	10,876	▲ 15.3	5,060	0.9	4,335	55.2	x	x
20,661	8.2	4,541	▲ 62.1	4,155	12.1	643	0.6	10,905	1.8	97	▲ 51.2
36,228	2.0	40,771	▲ 7.7	31,076	▲ 5.0	1,882	5.8	27,588	6.5	1,624	▲ 0.4
15,669	▲ 0.7	36,502	9.3	979	▲ 9.4	8,537	0.5	999	▲ 15.5	1,565	1.3
99,913	4.5	517,529	29.4	207,730	29.1	5,639	16.4	198,520	3.8	1,932	3.6
2,755	20.1	7,145	▲ 0.3	15,740	10.1	x	x	x	x	x	x
67,345	9.2	52,087	4.6	86,119	▲ 9.3	20,851	0.3	27,562	▲ 4.8	869	11.0
5,571	8.9	32,355	▲ 1.0	x	x	x	x	4,963	6.6	x	x
x	x	9,768	3.0	25,654	6.3	11,479	6.6	x	x	x	x
25,327	9.1	25,460	▲ 3.7	47,167	3.2	7,209	▲ 10.2	5,145	17.0	11,372	1.9
66,408	8.3	690,154	12.0	21,863	9.1	4,404	8.8	6,060	0.7	1,229	25.9
16,784	15.0	21,089	14.6	13,811	x	15,188	10.1	8,972	19.3	-	-
124,240	8.1	104,790	13.6	35,801	5.0	29,331	8.6	25,664	0.0	10,600	87.5
69,062	6.0	37,806	▲ 8.2	52,663	55.2	19,873	15.5	3,423	258.6	1,162	▲ 33.9
57,979	13.2	36,039	▲ 6.4	5,982	▲ 2.6	11,370	▲ 3.4	5,751	▲ 8.1	28,413	10.5
x	x	138,431	6.3	3,212	8.9	x	x	3,483	10.9	x	x
31,179	▲ 14.4	115,371	5.8	176,167	20.7	15,724	17.7	20,459	20.8	x	x
124,069	6.3	519,403	12.2	68,919	6.5	44,811	5.4	38,978	4.1	49,077	▲ 21.0
159,315	49.7	22,449	0.6	x	x	2,466	7.1	x	x	x	x
56,223	19.9	25,679	3.2	31,864	▲ 51.0	11,697	2.3	23,513	8.9	5,501	▲ 9.4
25,040	1.1	20,570	15.8	43,012	10.4	997	▲ 0.1	11,192	▲ 12.4	11,849	▲ 0.7
8	-	17.8	-	6.9	-	1.9	-	3.1	-	1.1	-



## 5 付加価値額（従業者4人以上の事業所）

付加価値額は4兆6746億円で、前年に比べ2353億円、5.3%増加した。

### (1) 産業分類別（表12、図12）

付加価値額が最も多いのは食料品で5283億円（構成比11.3%）、次いで化学5164億円（11.0%）、はん用機械4603億円（9.8%）、電気機械4231億円（9.1%）、輸送用機械3735億円（8.0%）の順となり、この5産業で全体の49.2%を占めている。

前年に比べ増加したのは、電子・デバイス（128.8%増）、輸送用機械（24.1%増）、繊維（17.7%増）など15産業である。それ以外の9産業は減少しており、減少率の大きい順に、木材・木製品（▲18.1%）、はん用機械（▲9.6%）、飲料・たばこ（▲7.0%）、印刷（▲6.5%）となった。

### (2) 従業者規模別（図13）

従業者規模別で見ると、「30人以上」が88.0%を占め4兆1123億円（対前年増減率6.0%増）で、「4～29人」が12.0%で5623億円（対前年増減率0.1%増）となっている。

前年と比較すると「4～9人」で▲3.7%、「10～19人」で2.3%増、「20～29人」で0.4%増、「30～99人」で5.5%増、「100～299人」で▲0.4%、「300人以上」で9.9%増となっている。

### (3) 地域別（図14）

地域別で見ると、構成比が最も高いのは神戸で23.3%、次いで東播磨20.9%、中播磨14.9%となっている。

前年に比べ、西播磨（14.9%増）、但馬（12.2%増）、神戸（9.9%増）など7地域で増加し、中播磨（▲7.9%）、淡路（▲2.5%）など3地域で減少した。

図12 付加価値額の産業分類別構成比（従業者4人以上の事業所）

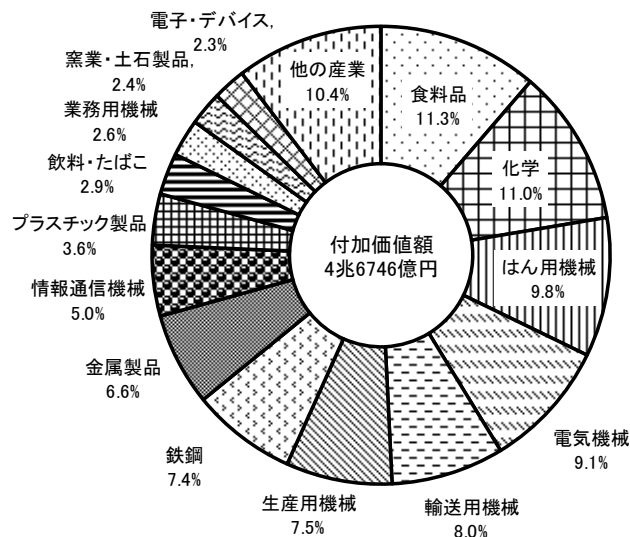


表12 産業分類別付加価値額（従業者4人以上の事業所）

単位:百万円

産 業 分 類	平成25年			平成26年				
	金 額	うち30人以上		金 額	対前年 増減率 (%)	寄与度	うち30人以上	
		金 額	付加価 値率(%)				金 額	付加価 値率(%)
<b>総 数</b>	<b>4,439,352</b>	<b>3,877,839</b>	<b>31.0</b>	<b>4,674,608</b>	<b>5.3</b>	<b>5.30</b>	<b>4,112,286</b>	<b>31.0</b>
09 食 料 品	536,813	474,771	36.1	528,346	▲ 1.6	▲ 0.19	468,265	34.3
10 飲 料・たばこ	146,919	132,626	38.2	136,597	▲ 7.0	▲ 0.23	121,834	35.1
11 織 維	32,022	18,852	24.6	37,682	17.7	0.13	23,972	29.6
12 木 材・木 製 品	19,118	7,317	35.7	15,663	▲ 18.1	▲ 0.08	4,902	23.0
13 家 具・装 備 品	24,705	18,083	34.1	23,909	▲ 3.2	▲ 0.02	18,120	36.6
14 パ ル プ・紙	93,405	81,226	32.9	94,649	1.3	0.03	83,739	33.3
15 印 刷	58,812	40,316	41.1	54,984	▲ 6.5	▲ 0.09	36,812	40.3
16 化 学	497,910	465,760	31.2	516,355	3.7	0.42	485,519	29.3
17 石 油・石 炭 製 品	23,381	17,631	14.7	26,494	13.3	0.07	21,212	17.9
18 プラスチック製品	174,475	151,018	39.9	169,089	▲ 3.1	▲ 0.12	144,179	38.1
19 ゴ ム 製 品	41,819	27,576	31.6	44,233	5.8	0.05	29,808	32.0
20 なめし革・同製品	24,321	9,353	45.1	24,124	▲ 0.8	0.00	10,547	45.8
21 窯業・土石製品	118,824	80,672	36.9	112,128	▲ 5.6	▲ 0.15	76,542	36.3
22 鉄 鋼	303,005	280,239	15.9	346,340	14.3	0.98	322,477	17.2
23 非 鉄 金 属	72,211	60,084	27.2	84,931	17.6	0.29	72,737	30.6
24 金 属 製 品	293,242	201,311	37.0	307,900	5.0	0.33	216,263	38.4
25 は ん 用 機 械	509,097	478,434	45.3	460,279	▲ 9.6	▲ 1.10	429,225	41.7
26 生 産 用 機 械	331,386	277,428	32.5	350,382	5.7	0.43	293,159	31.8
27 業 務 用 機 械	115,014	108,175	55.5	122,753	6.7	0.17	114,537	55.4
28 電 子・デ バ イ ス	47,651	44,156	10.8	109,002	128.8	1.38	105,884	25.2
29 電 気 機 械	370,133	346,379	27.9	423,115	14.3	1.19	396,602	28.7
30 情 報 通 信 機 械	229,546	227,281	37.2	233,473	1.7	0.09	230,645	30.3
31 輸 送 用 機 械	300,823	274,335	27.2	373,463	24.1	1.64	346,979	33.3
32 そ の 他	74,720	54,816	45.7	78,717	5.3	0.09	58,327	46.0

図13 従業者規模別付加価値額（従業者4人以上の事業所）

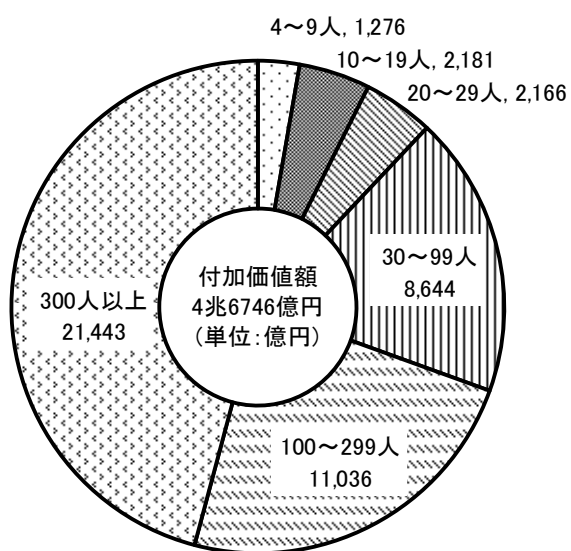
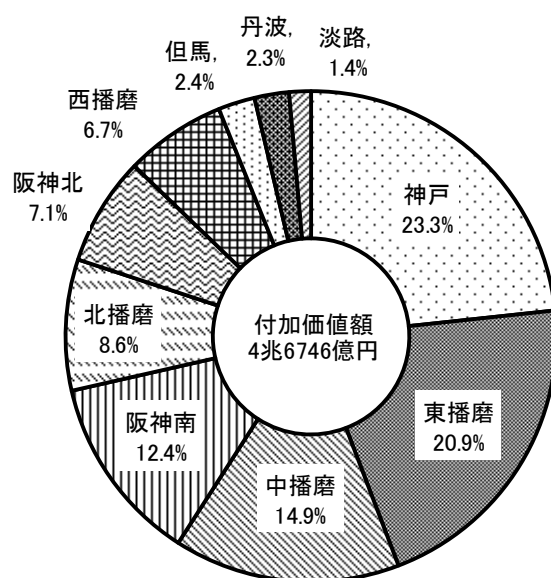


図14 地域別付加価値額の構成比（従業者4人以上の事業所）



## 6 原材料使用額等（従業者4人以上の事業所）（表13）

原材料使用額等は9兆6166億円となり、前年に比べ6564億円、7.3%増加した。

(1) 産業分類別にみると、前年に比べ増加したのは情報通信機械（39.5%増）、木材・木製品（16.1%増）、化学（14.2%増）など18産業である。その他の6産業は減少しており、減少率が高い順に、家具・装備品（▲8.8%）、電子・デバイス（▲7.0%）、印刷（▲5.6%）などとなっている。

(2) 原材料率をみると、製造業の平均は65.5%である。産業分類別にみると、業務用機械（42.7%）、その他（54.7%）、はん用機械（54.8%）が低く、鉄鋼（79.5%）、石油・石炭製品（78.9%）、電子・デバイス（69.5%）が高い。

表13 産業分類別原材料使用額等（従業者4人以上の事業所）

単位:百万円

産業分類	平成25年		平成26年			
	金額	原材料率(%)	金額	対前年増減率(%)	構成比(%)	原材料率(%)
<b>総数</b>	<b>8,960,223</b>	<b>64.7</b>	<b>9,616,578</b>	<b>7.3</b>	<b>100.0</b>	<b>65.5</b>
09 食料品	884,759	60.6	950,356	7.4	9.9	62.8
10 飲料・たばこ	224,966	58.4	236,872	5.3	2.5	61.6
11 繊維	72,560	67.4	73,064	0.7	0.8	64.3
12 木材・木製品	27,819	58.7	32,310	16.1	0.3	66.7
13 家具・装備品	41,140	61.6	37,516	▲ 8.8	0.4	60.5
14 パルプ・紙	171,837	62.5	172,506	0.4	1.8	62.3
15 印刷	75,083	55.1	70,864	▲ 5.6	0.7	55.2
16 化学	1,048,598	65.9	1,197,351	14.2	12.5	68.0
17 石油・石炭製品	111,140	80.5	108,845	▲ 2.1	1.1	78.9
18 プラスチック製品	254,952	57.5	264,231	3.6	2.7	59.2
19 ゴム製品	77,532	63.7	82,034	5.8	0.9	63.7
20 なめし革・同製品	40,983	62.5	40,885	▲ 0.2	0.4	62.5
21 窯業・土石製品	169,415	55.0	176,197	4.0	1.8	57.6
22 鉄鋼	1,510,119	80.2	1,594,535	5.6	16.6	79.5
23 非鉄金属	181,749	68.2	193,813	6.6	2.0	66.9
24 金属製品	420,487	57.6	435,587	3.6	4.5	57.4
25 はん用機械	565,039	50.9	596,031	5.5	6.2	54.8
26 生産用機械	602,519	62.9	659,419	9.4	6.9	63.9
27 業務用機械	87,761	42.2	94,807	8.0	1.0	42.7
28 電子・デバイス	319,168	77.0	296,749	▲ 7.0	3.1	69.5
29 電気機械	873,993	67.6	977,582	11.9	10.2	67.6
30 情報通信機械	373,917	60.8	521,717	39.5	5.4	68.2
31 輸送用機械	730,719	68.9	704,653	▲ 3.6	7.3	64.1
32 その他	93,968	54.7	98,656	5.0	1.0	54.7

## 7 現金給与総額（従業者4人以上の事業所）（表14）

現金給与総額は1兆6188億円で、前年に比べ0.1%増加した。

- (1) 産業分類別にみると、前年に比べ増加したのは、化学（6.8%増）、ゴム製品（6.0%増）、非鉄金属（5.3%増）など11産業である。その他の13産業は減少しており、減少率の大きい順に、電子・デバイス（▲15.6%）、パルプ・紙（▲8.1%）、家具・装備品（▲5.3%）などとなっている。
- (2) 従業者1人当たりの現金給与総額をみると、製造業の平均は462万円で、前年より3万円の増加となった。
- 産業分類別では、はん用機械で637万円、次いで鉄鋼617万円、石油・石炭製品581万円、化学571万円、輸送用機械554万円の順で多く、平均を上回ったのは10産業である。
- 前年に比べ増加したのは、家具・装備品（5.0%増）、ゴム製品（4.9%増）、鉄鋼（4.0%増）など14産業である。減少したのは、情報通信機械（▲6.0%）、電子・デバイス（▲4.6%）、パルプ・紙（▲4.4%）など10産業である。
- (3) 現金給与率をみると、製造業の平均は11.0%であるが、最も高い産業は印刷の21.2%で、最も低い産業は石油・石炭製品の4.4%となっている。

表14 産業分類別現金給与総額（従業者4人以上の事業所）

単位：百万円

産業分類	平成25年			平成26年				
	金額	給与率(%)	1人当たり金額	金額	対前年増減率(%)	給与率(%)	1人当たり金額	対前年増減率(%)
<b>総数</b>	<b>1,617,602</b>	<b>11.7</b>	<b>4.59</b>	<b>1,618,751</b>	<b>0.1</b>	<b>11.0</b>	<b>4.62</b>	<b>0.7</b>
09 食料品	163,125	11.2	2.72	161,783	▲ 0.8	10.7	2.77	1.8
10 飲料・たばこ	28,119	7.3	4.37	27,493	▲ 2.2	7.1	4.36	▲ 0.2
11 繊維	21,260	19.7	2.76	21,692	2.0	19.1	2.84	2.9
12 木材・木製品	8,195	17.3	3.44	8,185	▲ 0.1	16.9	3.49	1.5
13 家具・装備品	10,166	15.2	3.42	9,626	▲ 5.3	15.5	3.59	5.0
14 パルプ・紙	35,239	12.8	4.57	32,378	▲ 8.1	11.7	4.37	▲ 4.4
15 印刷	28,541	21.0	3.93	27,247	▲ 4.5	21.2	3.88	▲ 1.3
16 化学	114,535	7.2	5.56	122,362	6.8	6.9	5.71	2.7
17 石油・石炭製品	5,910	4.3	5.68	6,045	2.3	4.4	5.81	2.3
18 プラスチック製品	54,564	12.3	4.14	52,294	▲ 4.2	11.7	3.97	▲ 4.1
19 ゴム製品	23,475	19.3	3.89	24,872	6.0	19.3	4.08	4.9
20 なめし革・同製品	10,818	16.5	2.65	10,540	▲ 2.6	16.1	2.70	1.9
21 窯業・土石製品	39,741	12.9	4.65	38,217	▲ 3.8	12.5	4.47	▲ 3.9
22 鉄鋼	114,414	6.1	5.93	117,211	2.4	5.8	6.17	4.0
23 非鉄金属	29,953	11.2	4.86	31,540	5.3	10.9	4.82	▲ 0.8
24 金属製品	119,777	16.4	4.16	122,409	2.2	16.1	4.22	1.4
25 はん用機械	154,683	13.9	6.13	158,420	2.4	14.6	6.37	3.9
26 生産用機械	130,973	13.7	5.11	132,660	1.3	12.9	5.14	0.6
27 業務用機械	35,631	17.1	4.79	35,424	▲ 0.6	16.0	4.81	0.4
28 電子・デバイス	55,139	13.3	4.80	46,555	▲ 15.6	10.9	4.58	▲ 4.6
29 電気機械	187,911	14.5	5.35	185,376	▲ 1.3	12.8	5.31	▲ 0.7
30 情報通信機械	57,213	9.3	5.82	58,639	2.5	7.7	5.47	▲ 6.0
31 輸送用機械	163,460	15.4	5.73	163,723	0.2	14.9	5.54	▲ 3.3
32 その他	24,759	14.4	3.60	24,061	▲ 2.8	13.3	3.66	1.7

## 8 生産額（従業者30人以上の事業所）（表15）

生産額は12兆5599億円となり、前年に比べ5.6%増加した。

- (1) 産業分類別でみると、生産額が最も大きいのは鉄鋼で1兆6857億円（構成比13.4%）、次いで化学1兆5695億円（12.5%）、食料品1兆3502億円（10.7%）、電気機械1兆3205億円（10.5%）、輸送用機械1兆236億円（8.1%）の順となっている。
- (2) 前年に比べて増加したのは、情報通信機械（23.2%増）、電気機械（12.6%増）、なめし革・同製品（12.2%増）など15産業で、他の9産業は減少しており、減少率の大きな順に家具・装備品（▲8.6%）、木材・木製品（▲5.8%）、窯業・土石製品（▲5.3%）などとなっている。

表15 産業分類別生産額（従業者30人以上の事業所）

単位:百万円

産 業 分 類	平成25年		平成26年		
	金 額	構成比(%)	金 額	対前年 増減率(%)	構成比(%)
<b>総 数</b>	<b>11,896,083</b>	<b>100.0</b>	<b>12,559,935</b>	<b>5.6</b>	<b>100.0</b>
09 食 料 品	1,286,688	10.8	1,350,166	4.9	10.7
10 飲 料 ・ た ば こ	415,009	3.5	407,970	▲ 1.7	3.2
11 織 維	73,385	0.6	76,500	4.2	0.6
12 木 材 ・ 木 製 品	20,704	0.2	19,499	▲ 5.8	0.2
13 家 具 ・ 装 備 品	50,285	0.4	45,982	▲ 8.6	0.4
14 パ ル プ ・ 紙	241,011	2.0	244,515	1.5	1.9
15 印 刷	96,053	0.8	91,640	▲ 4.6	0.7
16 化 学	1,443,826	12.1	1,569,464	8.7	12.5
17 石 油 ・ 石 炭 製 品	120,051	1.0	119,662	▲ 0.3	1.0
18 プ ラ ス チ ッ ク 製 品	365,539	3.1	367,827	0.6	2.9
19 ゴ ム 製 品	78,670	0.7	83,934	6.7	0.7
20 な め し 革 ・ 同 製 品	21,194	0.2	23,785	12.2	0.2
21 窯 業 ・ 土 石 製 品	196,826	1.7	186,421	▲ 5.3	1.5
22 鉄 鋼	1,586,806	13.3	1,685,691	6.2	13.4
23 非 鉄 金 属	217,813	1.8	234,944	7.9	1.9
24 金 属 製 品	539,405	4.5	563,625	4.5	4.5
25 は ん 用 機 械	1,013,234	8.5	961,579	▲ 5.1	7.7
26 生 産 用 機 械	788,833	6.6	842,830	6.8	6.7
27 業 務 用 機 械	169,333	1.4	168,475	▲ 0.5	1.3
28 電 子 ・ デ バ イ ス	318,523	2.7	304,702	▲ 4.3	2.4
29 電 気 機 械	1,173,090	9.9	1,320,488	12.6	10.5
30 情 報 通 信 機 械	602,332	5.1	742,269	23.2	5.9
31 輸 送 用 機 械	960,493	8.1	1,023,574	6.6	8.1
32 そ の 他	116,982	1.0	124,393	6.3	1.0

## 9 在庫額（従業者30人以上の事業所）（表16）

平成26年末の在庫額は2兆1778億円で、年初在庫額の2兆980億円から798億円（年初比3.8%）増加した。

- (1) 産業分類別の年間増減比をみると、増加したのは、業務用機械（14.4%増）、情報通信機械（11.8%増）、電子・デバイス（9.3%増）など17産業である。その他の7産業は減少しており、減少率の大きい順に、石油・石炭製品（▲22.6%）、家具・装備品（▲4.0%）、プラスチック製品（▲1.6%）となっている。
- (2) 在庫率をみると、製造業の平均は17.7%で、平均を上回っている産業は、輸送用機械27.0%、はん用機械26.5%など10産業である。

表16 産業分類別在庫額（従業者30人以上の事業所）

産業分類	在庫額（総額）				在庫率(%)	
	年初	年末	構成比(%)	年初比(%)	平成25年	平成26年
	単位:百万円					
<b>総数</b>	<b>2,097,961</b>	<b>2,177,750</b>	<b>100.0</b>	<b>103.8</b>	<b>17.7</b>	<b>17.7</b>
09 食料品	81,539	84,378	3.9	103.5	6.6	6.4
10 飲料・たばこ	31,526	31,860	1.5	101.1	9.4	9.7
11 繊維	18,618	18,585	0.9	99.8	21.5	24.8
12 木材・木製品	1,401	1,411	0.1	100.7	6.0	7.4
13 家具・装備品	3,651	3,507	0.2	96.0	8.3	7.8
14 パルプ・紙	19,290	20,346	0.9	105.5	8.1	8.5
15 印刷	4,011	4,308	0.2	107.4	4.8	4.8
16 化学	279,173	293,581	13.5	105.2	19.1	18.9
17 石油・石炭製品	12,047	9,321	0.4	77.4	10.0	7.9
18 プラスチック製品	33,553	33,032	1.5	98.4	9.7	9.2
19 ゴム製品	7,214	7,546	0.3	104.6	9.3	9.1
20 なめし革・同製品	3,825	3,933	0.2	102.8	16.3	17.1
21 窯業・土石製品	27,557	29,808	1.4	108.2	13.8	16.2
22 鉄鋼	314,335	312,160	14.3	99.3	20.2	18.6
23 非鉄金属	51,497	50,942	2.3	98.9	22.5	22.1
24 金属製品	54,450	57,997	2.7	106.5	10.5	10.5
25 はん用機械	255,107	253,225	11.6	99.3	22.1	26.5
26 生産用機械	163,341	174,797	8.0	107.0	21.0	20.7
27 業務用機械	27,716	31,718	1.5	114.4	17.8	19.7
28 電子・デバイス	44,114	48,230	2.2	109.3	15.0	16.1
29 電気機械	301,497	319,638	14.7	106.0	25.5	24.5
30 情報通信機械	72,837	81,396	3.7	111.8	12.7	11.2
31 輸送用機械	263,272	278,318	12.8	105.7	27.9	27.0
32 その他	26,390	27,713	1.3	105.0	23.8	22.9

## 10 有形固定資産投資総額（従業者30人以上の事業所）（表17・18、図15）

有形固定資産投資総額は5295億円で、前年に比べ12.7%増加した。

- (1) 産業分類別にみると、投資総額が最も多いのは鉄鋼で994億円（構成比18.8%）、次いで、はん用機械711億円（13.4%）、化学700億円（13.2%）、電気機械478億円（9.0%）、輸送用機械446億円（8.4%）の順となり、この5産業で全体の62.8%を占めている。

前年に比べ増加したのは、なめし革・同製品（13.2%増）、非鉄金属（10.1%増）、木材・木製品（10.0%増）など11産業である。その他の13産業は減少しており、減少率の大きい順に、電子・デバイス（▲31.7%）、情報通信機械（▲21.9%）、家具・装備品（▲16.7%）などとなっている。

- (2) 地域別にみると、前年に比べ増加したのは丹波（116.4%増）、東播磨（63.5%増）、但馬（35.9%増）など6地域で、淡路（▲42.5%）、北播磨（▲33.5%）、神戸（▲17.9%）など4地域で減少している。

地域別構成比では、東播磨38.2%、中播磨15.9%、神戸13.0%などとなっている。

図15 有形固定資産投資総額の産業分類別構成比（従業者30人以上の事業所）

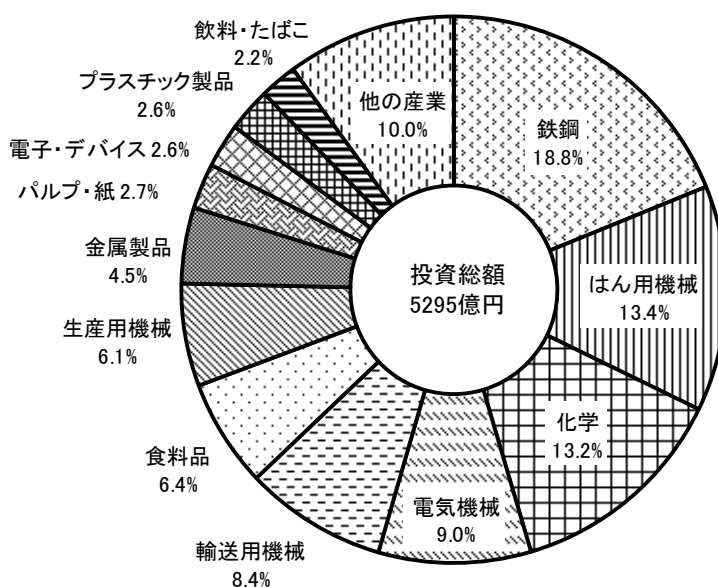




表 17 産業分類別有形固定資産投資総額、現在高（従業者 30 人以上の事業所）

単位:百万円

産 業 分 類	有形固定資産投資総額					有形固定資産現在高		
	平成25年	平成26年				平成26年末		
	金額	金額	対前年 増減率(%)	構成比 (%)	寄与度	金額	対前年 増減率(%)	構成比 (%)
<b>総 数</b>	<b>469,887</b>	<b>529,510</b>	<b>12.7</b>	<b>100.0</b>	<b>12.69</b>	<b>3,625,967</b>	<b>▲ 1.2</b>	<b>100.0</b>
09 食 料 品	35,900	34,028	▲ 5.2	6.4	▲ 0.40	425,272	2.8	11.7
10 飲 料・たばこ	9,942	11,515	15.8	2.2	0.33	163,778	▲ 0.9	4.5
11 織 維	2,773	2,875	3.7	0.5	0.02	30,244	▲ 1.6	0.8
12 木 材・木 製 品	368	632	72.0	0.1	0.06	6,187	10.0	0.2
13 家 具・装 備 品	931	811	▲ 12.8	0.2	▲ 0.03	8,431	▲ 16.7	0.2
14 パ ル プ・紙	9,232	14,513	57.2	2.7	1.12	98,034	▲ 3.5	2.7
15 印 刷	1,983	2,108	6.3	0.4	0.03	27,272	▲ 3.4	0.8
16 化 学	62,808	69,999	11.4	13.2	1.53	395,109	7.2	10.9
17 石 油・石 炭 製 品	6,166	4,177	▲ 32.3	0.8	▲ 0.42	25,421	▲ 4.3	0.7
18 プラスチック製品	12,659	13,908	9.9	2.6	0.27	92,563	0.3	2.6
19 ゴ ム 製 品	2,689	3,506	30.4	0.7	0.17	25,914	4.7	0.7
20 なめし革・同製品	551	525	▲ 4.8	0.1	▲ 0.01	4,956	13.2	0.1
21 窯業・土石製品	20,487	11,026	▲ 46.2	2.1	▲ 2.01	117,629	▲ 6.3	3.2
22 鉄 鋼	70,012	99,423	42.0	18.8	6.26	703,193	▲ 1.5	19.4
23 非 鉄 金 属	9,543	10,753	12.7	2.0	0.26	105,889	10.1	2.9
24 金 属 製 品	18,789	23,833	26.8	4.5	1.07	189,718	8.0	5.2
25 は ん 用 機 械	41,331	71,093	72.0	13.4	6.33	247,381	▲ 1.0	6.8
26 生 産 用 機 械	28,693	32,175	12.1	6.1	0.74	258,913	3.3	7.1
27 業 務 用 機 械	5,615	5,625	0.2	1.1	0.00	43,393	▲ 7.9	1.2
28 電 子・デ バ イ ス	19,085	13,574	▲ 28.9	2.6	▲ 1.17	114,945	▲ 31.7	3.2
29 電 気 機 械	62,000	47,803	▲ 22.9	9.0	▲ 3.02	247,188	▲ 9.6	6.8
30 情 報 通 信 機 械	7,820	8,044	2.9	1.5	0.05	50,574	▲ 21.9	1.4
31 輸 送 用 機 械	36,318	44,616	22.9	8.4	1.77	212,435	5.4	5.9
32 そ の 他	4,191	2,947	▲ 29.7	0.6	▲ 0.26	31,529	1.0	0.9

表 18 地域別有形固定資産投資総額（従業者30人以上の事業所）

単位:百万円

	県 計	神 戸	阪 神 南	阪 神 北	東 播 磨	北 播 磨
平 成 25 年	469,887	83,966	46,883	32,097	123,895	47,694
26 年	529,510	68,940	51,684	33,771	202,529	31,715
対前年増減率(%)	12.7	▲ 17.9	10.2	5.2	63.5	▲ 33.5
構 成 比 ( % )	100.0	13.0	9.8	6.4	38.2	6.0
寄 与 度	12.69	▲ 3.2	1.02	0.36	16.73	▲ 3.4
	中 播 磨	西 播 磨	但 馬	丹 波	淡 路	
平 成 25 年	90,660	25,358	7,175	6,631	5,528	
26 年	84,042	29,545	9,751	14,352	3,181	
対前年増減率(%)	▲ 7.3	16.5	35.9	116.4	▲ 42.5	
構 成 比 ( % )	15.9	5.6	1.8	2.7	0.6	
寄 与 度	▲ 1.41	0.89	0.55	1.64	▲ 0.5	

## 11 工業用地（従業者30人以上の事業所）（表19・20）

事業所の敷地面積は7019万㎡、建築面積は2098万㎡、延建築面積は2891万㎡で、前年に比べ敷地面積が0.5%減少した。

- (1) 敷地面積の最も広い産業は鉄鋼で1689万㎡(0.2%増)、次いで化学1123万㎡(42.0%増)、はん用機械574万㎡(0.6%増)、生産用機械429万㎡(▲1.4%)、食料品422万㎡(1.2%増)の順となり、前年に比べ増加したのは14産業である。
- (2) 1事業所当たりの敷地面積をみると、製造業の平均は3万5007㎡であるが、最も広い業種は鉄鋼で19万6417㎡、次いで石油・石炭製品17万2187㎡、化学7万6888㎡、はん用機械4万5918㎡、窯業・土石製品4万2497㎡の順となっている。
- (3) 地域別にみると、敷地面積が前年に比べ増加したのは淡路(8.0%増)、但馬(1.8%増)、東播磨(1.2%増)、阪神北(0.7%増)の4地域である。その他の6地域は減少しており、減少率の大きい順に、阪神南(▲5.6%)、丹波(▲2.9%)、西播磨(▲2.3%)となっている。

また、1事業所当たりの敷地面積は、東播磨(6万2千㎡)、中播磨(5万7千㎡)、西播磨(5万7千㎡)の3地域が、県平均(3万5千㎡)と比べて広がっている。

表19 産業分類別敷地面積、建築面積、延建築面積（従業者30人以上の事業所）

産業分類	事業所数	敷地面積		建築面積		延建築面積		1事業所当たり敷地面積 (㎡)	
		(万㎡)	対前年増減率(%)	構成比(%)	(万㎡)	対前年増減率(%)	(万㎡)		対前年増減率(%)
<b>総数</b>	<b>2,005</b>	<b>7,019</b>	<b>▲ 0.5</b>	<b>100.0</b>	<b>2,098</b>	<b>0.0</b>	<b>2,891</b>	<b>▲ 2.3</b>	<b>35,007</b>
09 食料品	315	422	1.2	6.0	153	1.3	257	1.0	13,397
10 飲料・たばこ	46	168	0.3	2.4	68	3.7	99	2.7	36,543
11 繊維	57	149	▲ 0.1	2.1	44	0.7	54	1.2	26,154
12 木材・木製品	15	24	14.8	0.3	6	15.0	7	27.4	16,218
13 家具・装備品	18	42	▲ 14.0	0.6	13	▲ 13.4	17	▲ 9.6	23,313
14 パルプ・紙	62	179	1.0	2.6	71	▲ 1.1	96	▲ 0.8	28,882
15 印刷	49	61	▲ 4.3	0.9	21	▲ 6.2	38	▲ 4.7	12,376
16 化学	146	1,123	42.0	16.0	172	5.9	271	4.1	76,888
17 石油・石炭製品	6	103	0.0	1.5	8	0.0	11	0.0	172,187
18 プラスチック製品	112	206	▲ 3.2	2.9	77	▲ 1.2	107	0.2	18,376
19 ゴム製品	31	52	0.6	0.7	22	1.1	28	1.1	16,796
20 なめし革・同製品	16	13	8.7	0.2	5	4.7	6	6.6	8,050
21 窯業・土石製品	65	276	▲ 5.8	3.9	80	▲ 2.8	101	▲ 2.7	42,497
22 鉄鋼	86	1,689	0.2	24.1	469	0.0	528	0.4	196,417
23 非鉄金属	47	111	0.9	1.6	51	▲ 1.6	71	0.0	23,625
24 金属製品	201	319	3.3	4.5	123	2.0	160	2.9	15,882
25 はん用機械	125	574	0.6	8.2	164	1.1	212	1.0	45,918
26 生産用機械	159	429	▲ 1.4	6.1	163	▲ 0.6	193	▲ 0.9	26,971
27 業務用機械	44	59	8.2	0.8	20	▲ 5.9	34	▲ 5.5	13,399
28 電子・デバイス	61	149	▲ 22.7	2.1	48	▲ 22.9	102	▲ 39.7	24,413
29 電気機械	168	318	2.4	4.5	123	1.2	208	4.1	18,924
30 情報通信機械	31	61	2.3	0.9	25	2.2	51	2.2	19,673
31 輸送用機械	109	372	▲ 46.3	5.3	156	2.5	215	▲ 10.4	34,124
32 その他	36	120	▲ 5.8	1.7	16	▲ 8.2	26	▲ 5.6	33,296

表20 地域別敷地面積、建築面積、延建築面積（従業者30人以上の事業所）

区分	県計	面積単位: 千㎡									
		神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨	但馬	丹波	淡路
事業所数	2,005	333	256	169	305	270	265	173	94	98	42
対前年増減率(%)	▲ 0.6	▲ 2.9	▲ 1.5	▲ 2.3	3.4	0.7	▲ 2.9	3.0	▲ 1.1	0.0	▲ 6.7
敷地面積	70,189	7,432	5,283	2,977	18,782	6,405	15,110	9,779	1,539	2,168	713
対前年増減率(%)	▲ 0.5	▲ 0.6	▲ 5.6	0.7	1.2	▲ 0.2	▲ 0.2	▲ 2.3	1.8	▲ 2.9	8.0
建築面積	20,983	2,779	2,653	1,242	5,450	1,889	3,855	1,814	501	553	247
対前年増減率(%)	0.0	0.2	▲ 3.0	▲ 1.0	1.9	0.4	0.0	▲ 0.5	▲ 0.5	▲ 2.7	▲ 0.8
延建築面積	28,914	4,555	3,741	2,022	6,609	2,515	5,410	2,313	645	745	359
対前年増減率(%)	▲ 2.3	2.4	▲ 19.4	▲ 0.7	2.6	▲ 0.2	▲ 0.1	▲ 0.4	▲ 1.8	▲ 0.4	▲ 2.0
1事業所当たり敷地面積	35.0	22.3	20.6	17.6	61.6	23.7	57.0	56.5	16.4	22.1	17.0

## 12 工業用水（従業者30人以上の事業所）（表21・22・23・24、図16）

工業用水の1日当たりの総用水量は1262万 $\text{m}^3$ で、前年から4.5%増加した。

- (1) 用水量の内訳は、淡水が76.1%、海水が23.9%を占めており、前年に比べ淡水の占める割合が0.9ポイント高くなっている。
- (2) 産業分類別にみると、総用水量は、鉄鋼が824万 $\text{m}^3$ （構成比65.3%）で、次いで化学328万 $\text{m}^3$ （26.0%）となり、この2産業で全体の91.3%を占めている。
- (3) 地域別にみると、用水量が最も多いのは東播磨で637万 $\text{m}^3$ （構成比50.5%）、次いで中播磨405万 $\text{m}^3$ （32.1%）、神戸135万 $\text{m}^3$ （10.7%）の順となっている。
- (4) 淡水の水源別でみると、用水量が最も多いのは回収水で865万 $\text{m}^3$ （構成比68.5%）、次いで工業用水道65万 $\text{m}^3$ （5.1%）、井戸水16万 $\text{m}^3$ （1.2%）、上水道9万 $\text{m}^3$ （0.7%）の順となっている。

表21 年次別工業用水量（従業者30人以上の事業所）

		単位：千 $\text{m}^3$ /日		
年次		合計	淡水	海水
平成25年		12,075	9,086	2,989
	(構成比%)	(100.0)	(75.2)	(24.8)
平成26年		12,623	9,606	3,017
	(構成比%)	(100.0)	(76.1)	(23.9)
対前年増減率	(%)	4.5	5.7	0.9

図16 用途別工業用水量（1日当たり）（従業者30人以上の事業所）

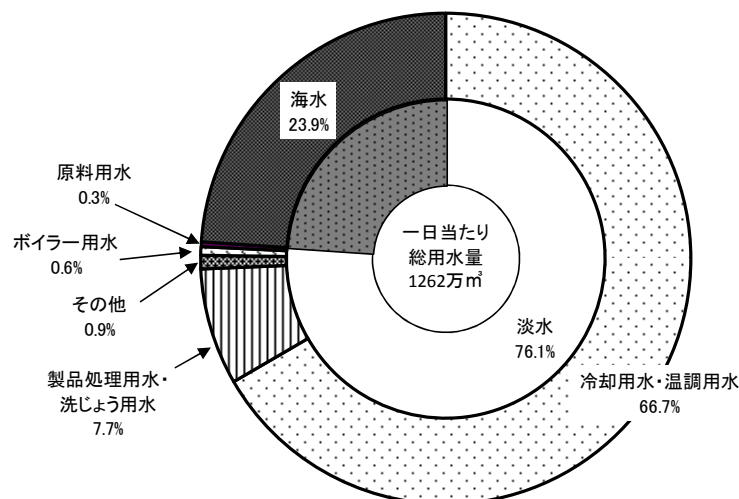


表22 産業分類別工業用水量（従業者30人以上の事業所）

単位:千m<sup>3</sup>/日

産 業 分 類	平成25年			平成26年					
	計	淡 水	海 水	計	対前年増 減率(%)	構成比 (%)	淡 水	海 水	
<b>総 数</b>	<b>12,075</b>	<b>9,086</b>	<b>2,989</b>	<b>12,623</b>	<b>4.5</b>	<b>100.0</b>	<b>9,606</b>	<b>3,017</b>	
09 食 料 品	136	93	43	136	▲ 0.3	1.1	93	43	
10 飲 料 ・ た ば こ	35	35	-	36	3.0	0.3	36	-	
11 織 維	76	74	2	76	0.3	0.6	72	4	
12 木 材 ・ 木 製 品	0	0	-	0	38.0	0.0	0	-	
13 家 具 ・ 装 備 品	0	0	-	0	▲ 41.3	0.0	0	-	
14 パ ル プ ・ 紙	181	181	-	179	▲ 1.5	1.4	179	-	
15 印 刷	1	1	-	1	▲ 8.4	0.0	1	-	
16 化 学	2,806	2,727	78	3,280	16.9	26.0	3,200	80	
17 石 油 ・ 石 炭 製 品	81	5	76	89	9.1	0.7	5	84	
18 プ ラ ス チ ッ ク 製 品	19	19	-	17	▲ 8.3	0.1	17	-	
19 ゴ ム 製 品	14	14	-	14	▲ 2.1	0.1	14	-	
20 な め し 革 ・ 同 製 品	1	1	-	1	▲ 14.8	0.0	1	-	
21 窯 業 ・ 土 石 製 品	73	73	-	47	▲ 35.3	0.4	47	-	
22 鉄 鋼	8,228	5,475	2,753	8,239	0.1	65.3	5,461	2,778	
23 非 鉄 金 属	250	224	26	367	47.0	2.9	343	24	
24 金 属 製 品	30	29	1	29	▲ 4.6	0.2	27	1	
25 は ん 用 機 械	14	10	4	10	▲ 26.5	0.1	9	1	
26 生 産 用 機 械	23	23	-	19	▲ 18.3	0.2	19	-	
27 業 務 用 機 械	3	3	-	2	▲ 22.0	0.0	2	-	
28 電 子 ・ デ バ イ ス	50	50	-	34	▲ 32.0	0.3	34	-	
29 電 気 機 械	22	22	-	15	▲ 33.2	0.1	15	-	
30 情 報 通 信 機 械	3	3	-	3	7.3	0.0	3	-	
31 輸 送 用 機 械	19	15	4	19	▲ 1.1	0.2	17	2	
32 そ の 他	9	9	-	10	7.4	0.1	10	-	

表23 地域別工業用水量（従業者30人以上の事業所）

単位：千m<sup>3</sup>／日

地 域	平成25年			平成26年							
	計	淡 水	海 水	計	淡 水		海 水		計	淡 水	海 水
					対前年 増減率(%)	構成比(%)	対前年 増減率(%)	構成比(%)			
<b>県 計</b>	<b>12,075</b>	<b>9,086</b>	<b>2,989</b>	<b>12,623</b>	<b>4.5</b>	<b>100.0</b>	<b>9,606</b>	<b>100.0</b>	<b>3,017</b>	<b>100.0</b>	
神 戸	1,453	915	538	1,349	▲ 7.2	10.7	790	8.2	559	18.5	
阪 神 南	561	561	-	646	15.3	5.1	645	6.7	1	0.0	
阪 神 北	35	35	-	33	▲ 6.9	0.3	33	0.3	-	-	
東 播 磨	6,370	3,970	2,400	6,372	0.0	50.5	3,964	41.3	2,408	79.8	
北 播 磨	33	33	-	33	▲ 1.7	0.3	33	0.3	-	-	
中 播 磨	3,459	3,424	35	4,053	17.2	32.1	4,018	41.8	35	1.2	
西 播 磨	99	83	17	91	▲ 8.6	0.7	76	0.8	15	0.5	
但 馬	9	9	-	9	0.4	0.1	9	0.1	-	-	
丹 波	47	47	-	31	▲ 35.7	0.2	31	0.3	-	-	
淡 路	8	8	-	7	▲ 7.7	0.1	7	0.1	0	0.0	

表24 水源別、用途別工業用水量（従業者30人以上の事業所）

単位：千m<sup>3</sup>／日

水 源 ・ 用 途		平成25年		平成26年		
		実 数	構 成 比 (%)	実 数	対前年 増減率(%)	構 成 比 (%)
<b>総 用 水 量</b>		<b>12,075</b>	<b>100.0</b>	<b>12,623</b>	<b>4.5</b>	<b>100.0</b>
淡 水 合 計		<b>9,086</b>	<b>75.2</b>	<b>9,606</b>	<b>5.7</b>	<b>76.1</b>
淡 水	工 業 用 水 道	664	5.5	648	▲ 2.5	5.1
	上 水 道	102	0.8	91	▲ 11.2	0.7
	源 井 戸 水	163	1.3	156	▲ 4.0	1.2
	そ の 他 の 淡 水	63	0.5	63	0.7	0.5
	別 回 収 水	8,094	67.0	8,648	6.8	68.5
	用 ボ イ ラ ー 用 水	69	0.6	72	4.2	0.6
	途 原 料 用 水	38	0.3	39	3.3	0.3
	製 品 処 理 用 水 ・ 洗 じ ょ う 用 水	975	8.1	968	▲ 0.7	7.7
	冷 却 用 水 ・ 温 調 用 水	7,878	65.2	8,414	6.8	66.7
	別 そ の 他	126	1.0	113	▲ 10.6	0.9
<b>海 水</b>		<b>2,989</b>	<b>24.8</b>	<b>3,017</b>	<b>0.9</b>	<b>23.9</b>